

FOLIAR APPLICATION

F

葉面散布資材



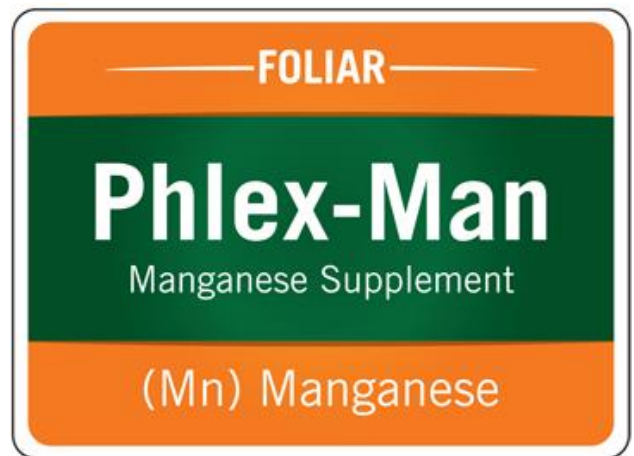
Rooted in Science

フレックス・マン

- ◆ フレックス・マンは、マンガン不足を補う液体のキレート・マンガン資材です。
- ◆ フロラティンの葉面吸収資材は散布後3時間で約 95%が葉面より吸収される、経済的に優れた資材です。
- ◆ マンガンを葉面から直接芝草に投与する事で、マンガンの欠乏を瞬時に是正する事が出来ます。

フレックス・マンの効果

- 耐病性の改善
- 葉緑素の活性改善と維持
- リン酸、マグネシウムの吸収
- 炭水化物の分解
- 鉄、亜鉛の還元作用と有効利用
- 銅の利用改善



- フレックス・マンは、芝草が必要とするマンガン进行可給態で瞬時に補給します。
- 消費され不足している芝草体内のマンガン进行補給し、葉緑素の活性を上げ、発色を支えると同時に芝草の健康を増進します。
- 適切な施用量を知るために、アナリンクの「土壤水溶性栄養素分析」(別紙参照)をお勧めします。

フレックス・マン

成分表

マンガン (Mn) 5.00%

規格 10 ㍓ × 1

比重 1.147kg / ㍓

- マンガンが欠乏するとテークオールパッチなどにかかりやすくなるのが分かっています。十分な量のマンガンを摂取することで、耐病性が著しく改善します。
- 葉緑素の働きを高め、発色をよくするための鉄の必要性は認識されていますが、鉄の働きはマンガンとのバランスによって大きく影響を受けます。鉄が十分でも、マンガンが欠乏すると、鉄の働きが落ちこみ、葉緑素の生成活動は減退します。

プロ使用ガイドライン

フレックス・マンは葉面吸収散布専用資材です。ほぼすべての栄養分は約 3 時間で葉面から吸収されますので、散布後約 3 時間は散水を控えてください。注: 吸収時間は天候に影響されることがあります。

推奨施用量 : 0.15~0.25ml / m²
0.5ml / m² (Mn の欠乏が顕著な場合)

散布間隔 : 7~14 日 (注: 効果の持続期間は土壌環境や降雨などの影響によって異なります)

推奨散布水量 : 30~50ml / m²

投入順序 : ③

使用上の注意:

- フロラティン社資材との混合手順は別紙「タンクミックスの手順」をご参照ください。
- 他資材との混合使用は、必ず事前に混和性、効果をテストで確認してから行ってください。
- 容器を十分に振ってからご使用ください。
- タンクミックスする際は良く攪拌し、散布時も攪拌を続けてください。
- 希釈した溶液はその日のうちに使い切ってください。
- 子供の手の届かない場所に保管してください。
- 一度開封した製品を保管する際は密閉し、高温多湿を避け、できるだけ早く使い切ってください。
- 5℃以下での保管は避けてください。

Ver. 2016.01.05



Rooted in Science

フロラティン・ジャパン株式会社

〒104-0042 東京都中央区入船 2-10-7-4F

TEL: 03-3523-4882 FAX: 03-3523-4883

取扱代理店